

本時のねらい

・作文の書き方の工夫を確認し、自分の心に残ったことを詳しく書くことができる。

本時における 1 人 1 台端末の活用方法とそのねらい

・オクリンクを活用することで、作文を書く際に、写真に気持ちを書き込んだり友だちと共有したりすることで、書くことへのハードルを下げながら、より自分らしい作文を書くことができる。

活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・ iPad
- ・ オクリンク
- ・ ブック
- ・ Safari

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ○前時の振り返り ○本時の課題提示 「心に残ったことをくわしく書こう」 	<ul style="list-style-type: none"> ○オクリンク内のカードを確認 ・作文の書き方についての資料 【一番知らせたいこと】 【一番伝えたい考えや気持ち】 【だれが、いつ、どこで、何を、なぜ、どのように】
展開 (30分)	<ul style="list-style-type: none"> ○「心に残ったこと」を書く。 ○「心に残ったこと」を詳しく説明するための考えや気持ちを書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ○オクリンクで「心に残ったこと」カードを作成する。 ○カードに写真を挿入し、気持ちやセリフなどを書き込む。 ○言葉選びに悩んだら、資料を見たり Safari で検索したりする。
まとめ (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の考えや気持ちを書いたものを、オクリンクで提出する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分のカードと友だちのカードを見比べ、感じ方、表現の違いに気づく。

1 人 1 台端末を活用した活動の様子



写真1：資料を見ながら、「うれしい」を表す違う表現の仕方を確認する様子



写真2：写真に吹き出しをつけて、その時の言葉を思い出しながらかく様子



写真3：表現したい言葉の類義語を検索し、ぴったりの言葉で表現しようとする様子

児童生徒の反応や姿容

- ・写真に吹き出しをつけることで、その写真から自分の体験したことを思い出して、セリフを考えることができた。
- ・「うれしい」「たのしい」という言葉だけでなく、自分の気持ちがどうすれば伝わりやすく表現できるのかを工夫して考えることができた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・オクリンクを活用することで、写真にその時に感じた気持ちを書き込むことができ、作文に生かすことができる。
- ・言葉の言い換えや語彙を調べるときには、Safari で検索することで様々な言葉を集めることができる。
- ・自分の書いた作文をオクリンクで共有することで、題材が同じでも感じ方や表現の違いがあることに気づくことができる。